

6種類記憶する印刷設定

● (印刷設定)

「印刷設定の切替」では、印刷オプションを自由に組み合わせて6種類まで名前を付けて印刷デザインを記憶します。よく使う帳票と1対1に対応して印刷デザインを設定して記憶させたり、1つの帳票について複数のデザインを記憶させるなど、様々な活用が可能です。

「リアルタイムビュー」では、印刷設定の内容を変更と同時に反映します。ボタン操作の拡大・縮小・頁移動、スクロールバー移動、Ctrlキー+マウスホイールの拡大・縮小も可能です。

印刷オプションの主な内容は以下の通りです。

・フォント・プリンタ ・自動調整(横幅一杯・用紙1枚に印刷する個数(1・4・6・8)) ・罫線・余白 ・帳票:15帳票(週時間割形式・一覧形式・授業印刷形式 それぞれ先生・クラス・科目単位に印刷) ・印字項目の出力順(上下) ・印字名称(最大文字数9文字) ・一覧形式の曜日時限の縦軸 ・選択授業の内訳の印字(わかりやすく整理されました) ・コメント入力、枠外タイトル、日付

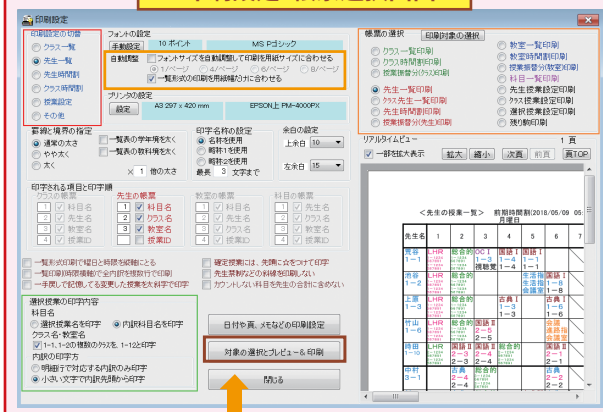
● (印刷対象の選択と印刷)

「印刷設定の切替」で帳票デザインを選択→帳票名や印字順、オプションなど印刷デザインの詳細を設定→「対象の選択とプレビュー&印刷」をクリックします。

「対象の選択」では、印刷の対象や印字順を、学年順・科目順、または任意に順番を指定して設定できます。指定した順番を記憶したり、読み込む事が可能です。

最終確認を行う「印刷プレビュー」では、大きな画面で表示され、ここでも表示の拡大・縮小・移動が可能です。

印刷設定・帳票選択画面



対象の選択



印刷プレビュー:A3横クラス一覧例↓



A3横先生一覧例↓

テキスト出力とエクセル連携

● (テキスト出力設定)

時間割データと授業データは出力オプションを自由に組み合わせて、6種類まで名前を付けて出力形式を記憶できます。印刷形式とは別に名前を付ける事ができます。

テキストの出力形式は18帳票あり、時間割データ・授業データ・授業簡単設定データ・学事システム専用データ・名称データから構成されています。その内、名称データと授業簡単設定出力データは、再度入力用として利用できます。

テキストデータは全てCSV形式で出力されますから、エクセルで取り込んで活用する事ができます。

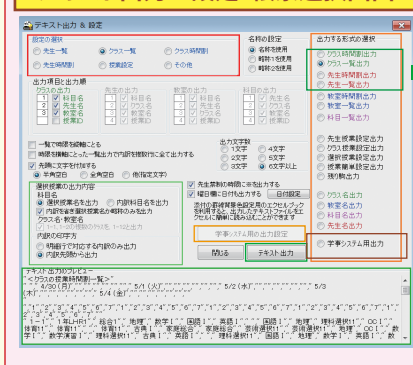
出力プレビューでは、現在の設定での出力内容を表示します。

● (背景色罫線フォントエクセルブック)

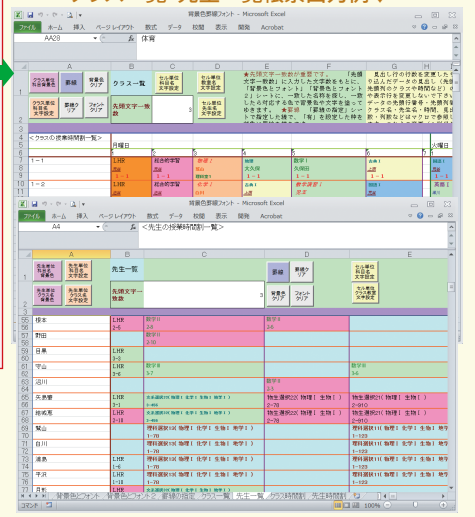
AI時間割から出力したテキストデータ(クラスと先生の時間割・一覧形式)を、「背景色罫線フォントエクセルブック」に取り込むと、セル背景の着色・罫線描画・フォント設定の自動編集が短時間に可能となります。

背景色・罫線・フォント(タイプ・色・サイズ・下線など)は設定画面で自由に設定できます。エクセルブックの機能とAI時間割のテキスト出力のオプション、授業IDの編集機能を組み合わせると、多彩な出力が可能となります。ぜひ活用してください。

テキスト出力&設定・帳票選択画面



背景色罫線フォントエクセルブック: クラス一覧・先生一覧帳票出力例↓



学事システム連携

AI時間割は、他社学事システムと連携して利用できるよう、学事システム専用のテキスト出力機能があります。この機能で、学事システムに必要な情報を出力できます。

学事システム出力設定で出力項目を選択し、出力順も指定します。テキスト形式出力設定とは違った形式で出力できるので、データの利用範囲が広がります。他のテキスト出力データと併せて、一般の学校事務でも活用できます。

学事システム用の出力項目は、右の「学事システムメニュー」画面を参照して下さい。

学事システムメニュー

AI一覧画面 画像出力

AI一覧画面 画像出力

AI一覧画面の表示をそのまま、大規模校の「全体表示」でも高解像度の画像で出力できます。AI一覧画面の情報を、大画面や大きなサイズの印刷物で周知したい時等に活用します。

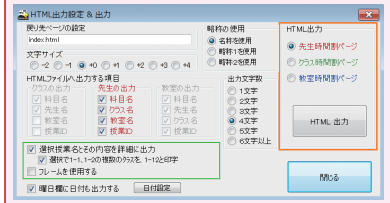
「出力内容」で出力の範囲を指定し、「出力方法」で画像のサイズを指定します。出力はBMP形式です。

HTML出力

先生・クラス・教室の時間割データをHTML出力します。

HTML出力は、時間割の生徒への告知や公開に利用できます。「フレームを使用する」をチェックすると1頁1クラスで出力します。

HTML出力設定・帳票選択画面↓



HTML出力: クラス出力→

